

# 事業計画及び成長可能性に関する事項



## AGROFORESTRY BASE TOKYO

20 Twenty Years  
FRUTA FRUTA

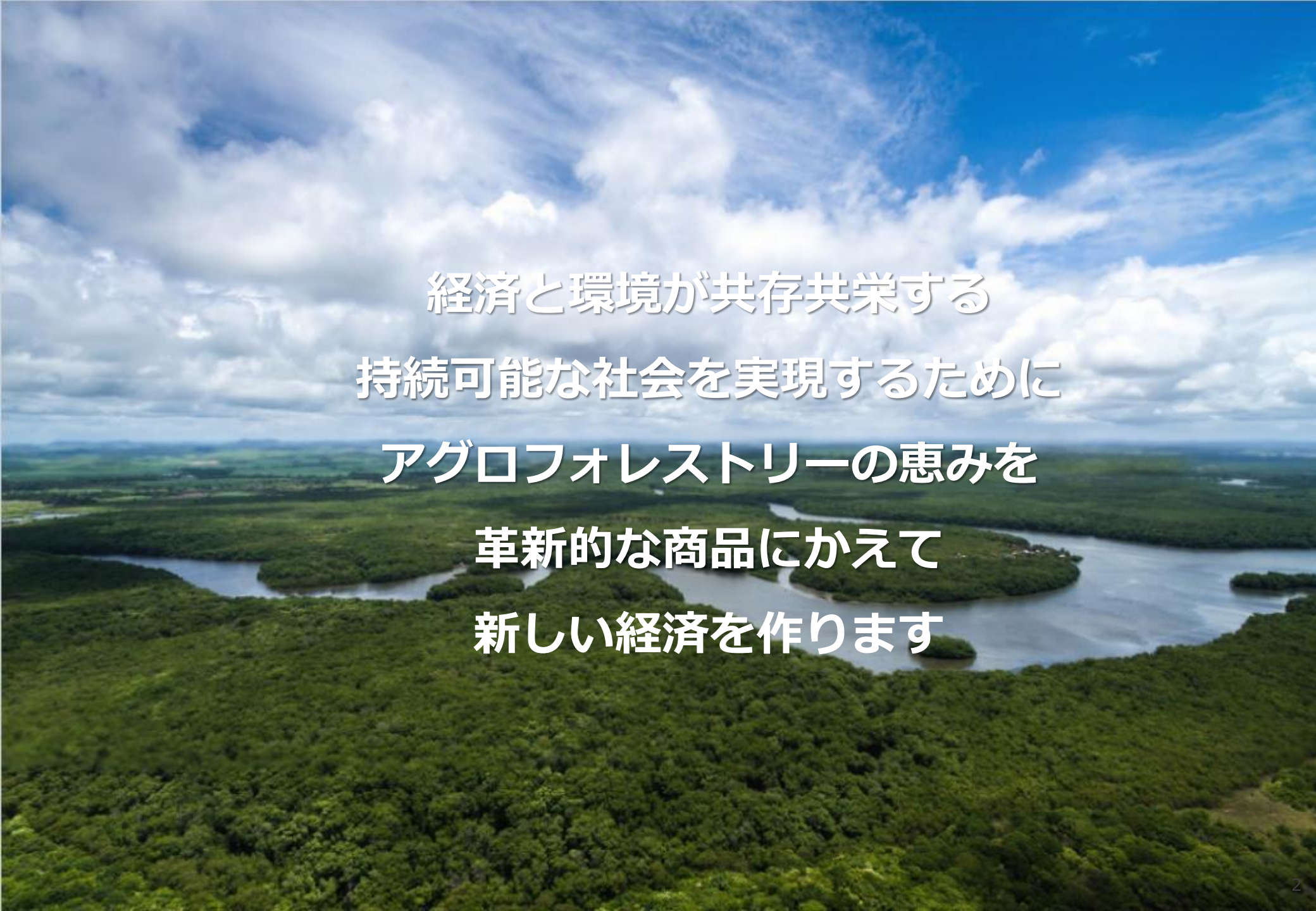


株式会社 フルッタフルッタ

2022年6月更新

(東証グロース：2586)





経済と環境が共存共栄する  
持続可能な社会を実現するために  
アグロフォレストリーの恵みを  
革新的な商品にかえて  
新しい経済を作ります



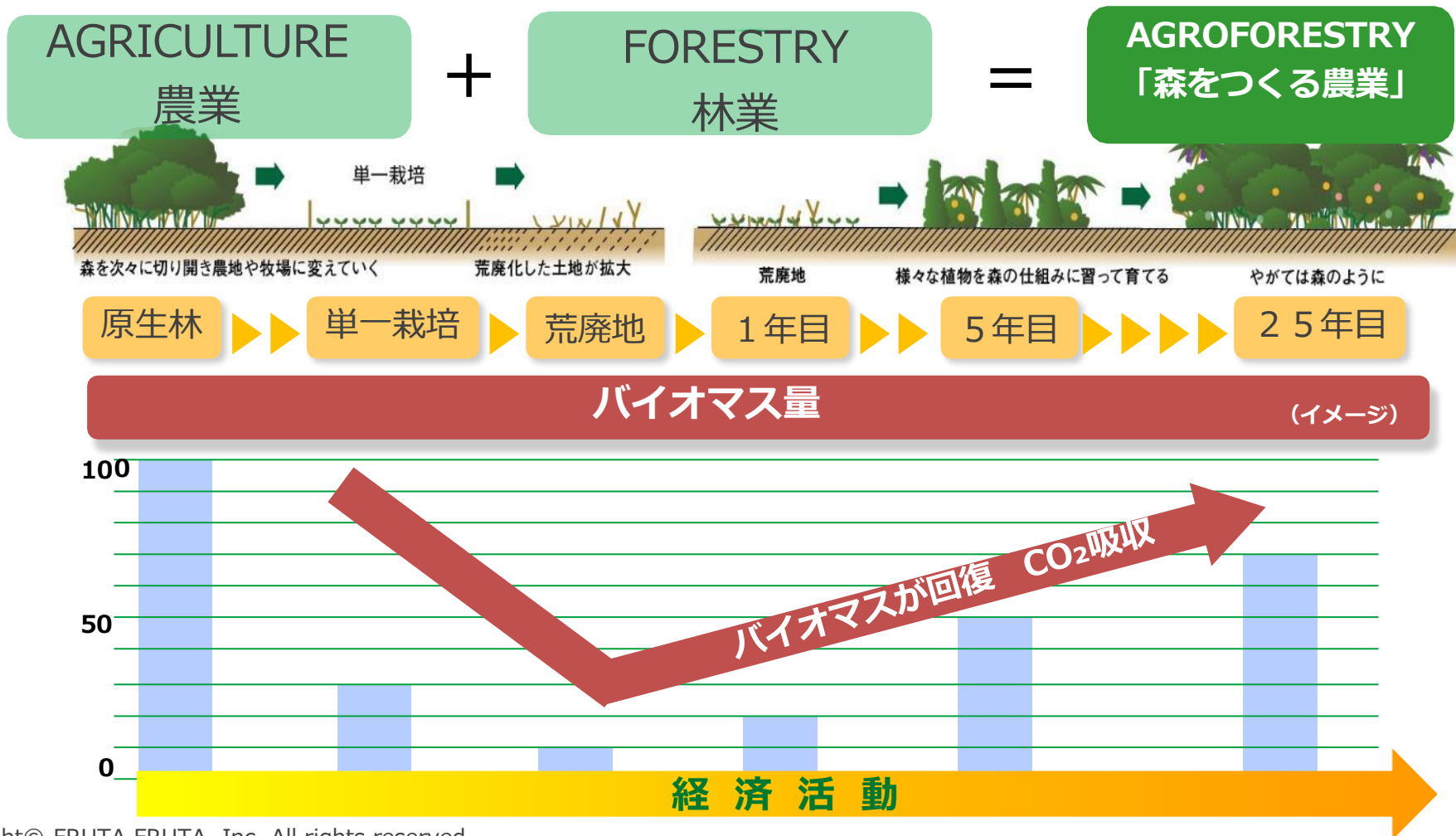
1. ビジネスモデル
2. 市場環境
3. 競争力の源泉
4. 事業計画
5. 2022年3月期の進捗及び計画
6. リスク情報



# 1. ビジネスモデル



『アグロフォレストリー』は、アマゾンの荒廃した土地に、多様なフルーツや樹木を植えていく“森を作る農業”です。当社は経済の力で環境を再生する「自然資本主義」の実践企業として健康と環境に貢献する事業を推進しています。



# 事業の内容



# FRUTA FRUTA

自然と共に生きる

## ①リテール事業部門（自社ブランド）

天然のサプリメントであるアマゾンフルーツを素材にして、独自のフードテックを使い、「自然の栄養素を壊さず届ける」ポリシーのもと、こだわりの製品を各種小売店に販売しています。



## ②ダイレクトマーケティング（DM）事業部門

自社オンラインショップやプラットフォームを通じての自社商品販売や最新の情報発信、二酸化炭素削減量の可視化ポイント制度など、小売店ではカバーしきれないエリアやサービス内容を充実させています。



### ③業務用事業部門(旧AFM部門) \*

外食チェーンや飲食店、食品メーカーに対して、業務用製品や原料を販売しています。冷凍アマゾンフルーツピューレに限らず、高品質な濃縮エキスやフリーズドライ等の加工原料を取り扱っています。

\*2023年3月期よりアグロフォレストリー・マーケティング (AFM) 事業部より名称変更



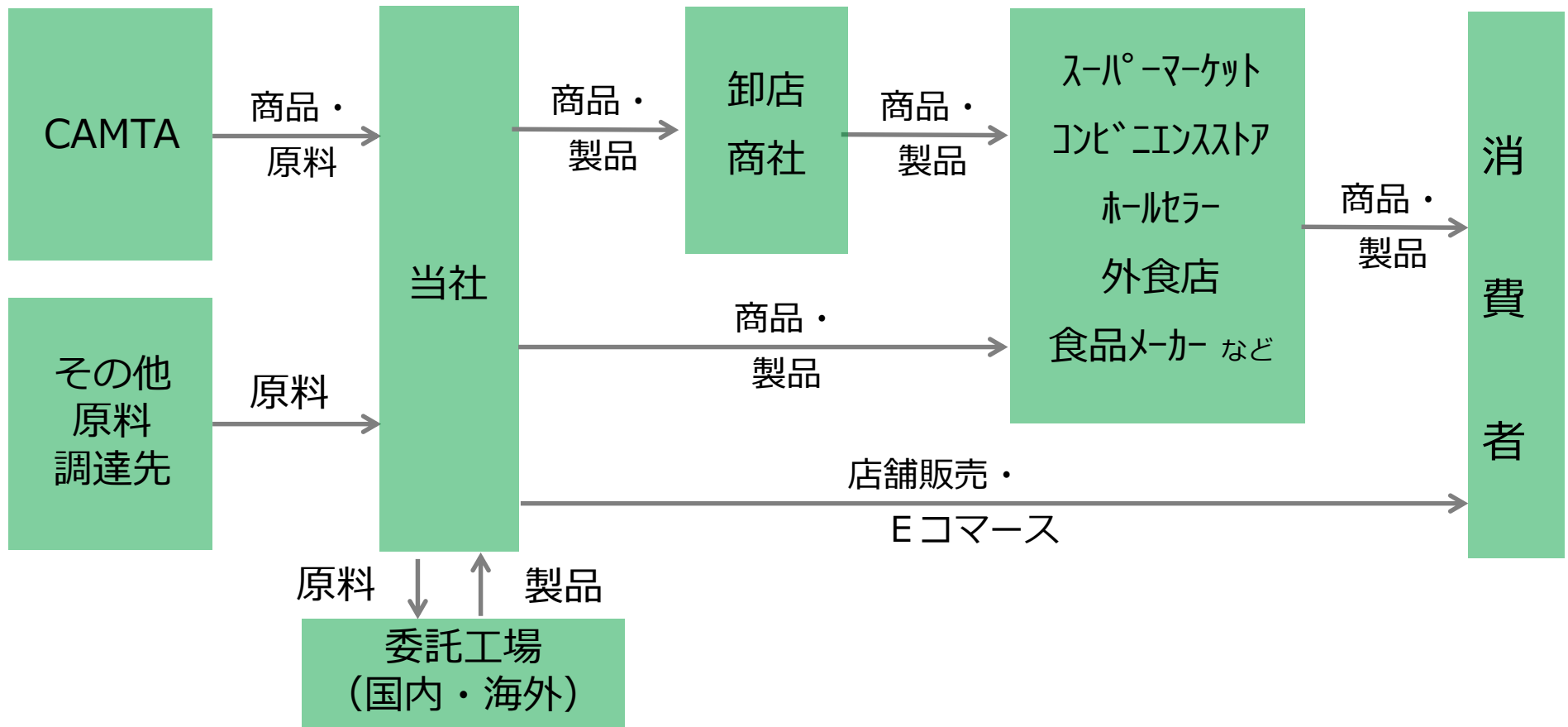
### ④海外事業部門

出来るアグロフォレストリー原料による付加価値創出を実現させる商品に使用されます。カカオ豆が中心ですが今後胡椒、パーム、アサイーなども展開していきます。



## バリューチェーンと収益構造

CAMTAからアグロフォレストリー産の原料等を輸入し、製品を企画・開発し、販売しています。委託工場で製造した自社製品だけでなく、外食チェーンへの卸、メーカーへの原料販売等を行っています。







## 2. 市場環境

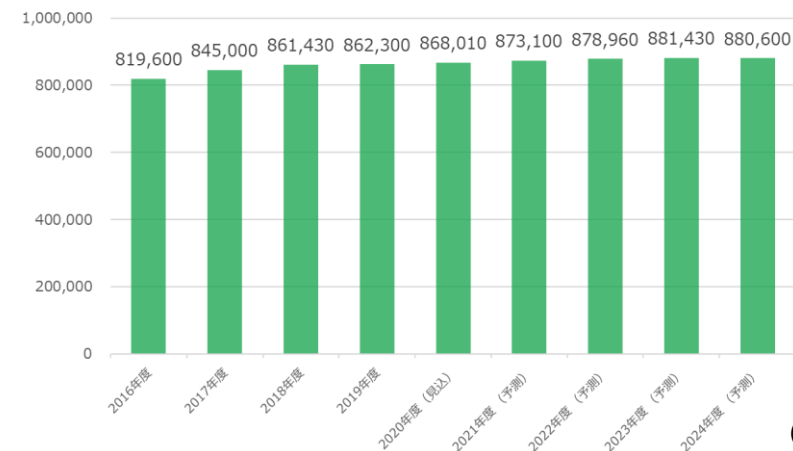
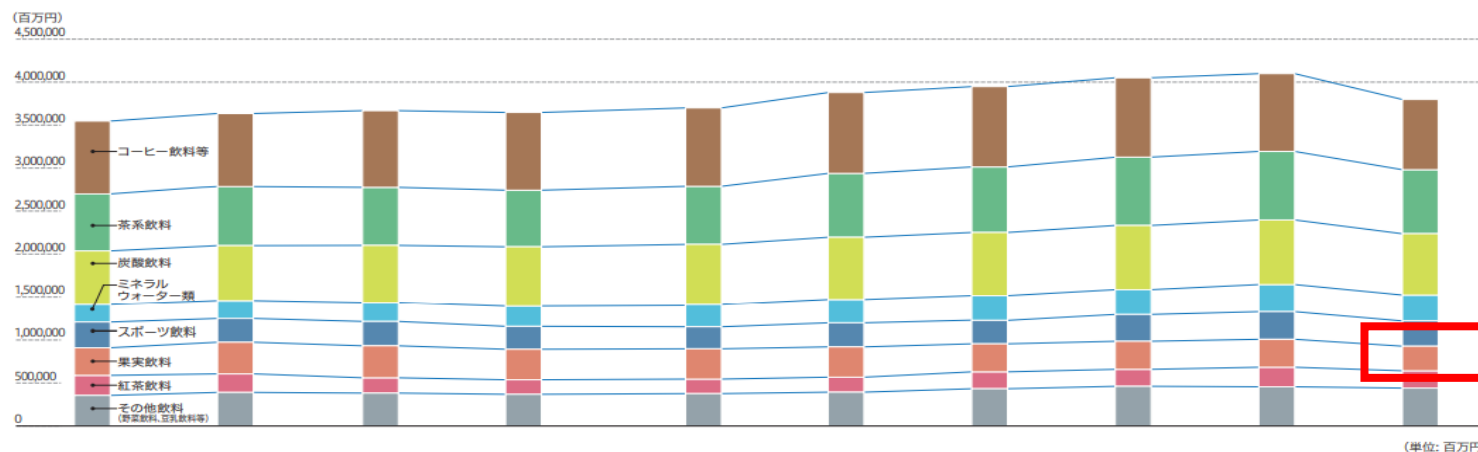
# 市場の規模と成長性



**FRUTA FRUTA**  
自然と共に生きる

当社は飲料市場並びに、健康に関連する食品の市場に属しており、それぞれの規模は、以下に示す通り。清涼飲料水品目別で、果実飲料市場は2,800億円規模の販売金額で、健康食品市場は約8,800億円規模へ成長が続くことが予想されている。

清涼飲料水品目別販売金額推移 (2011~2020年)



出典：一般社団法人全国清涼飲料連合会  
清涼飲料水統計2021より

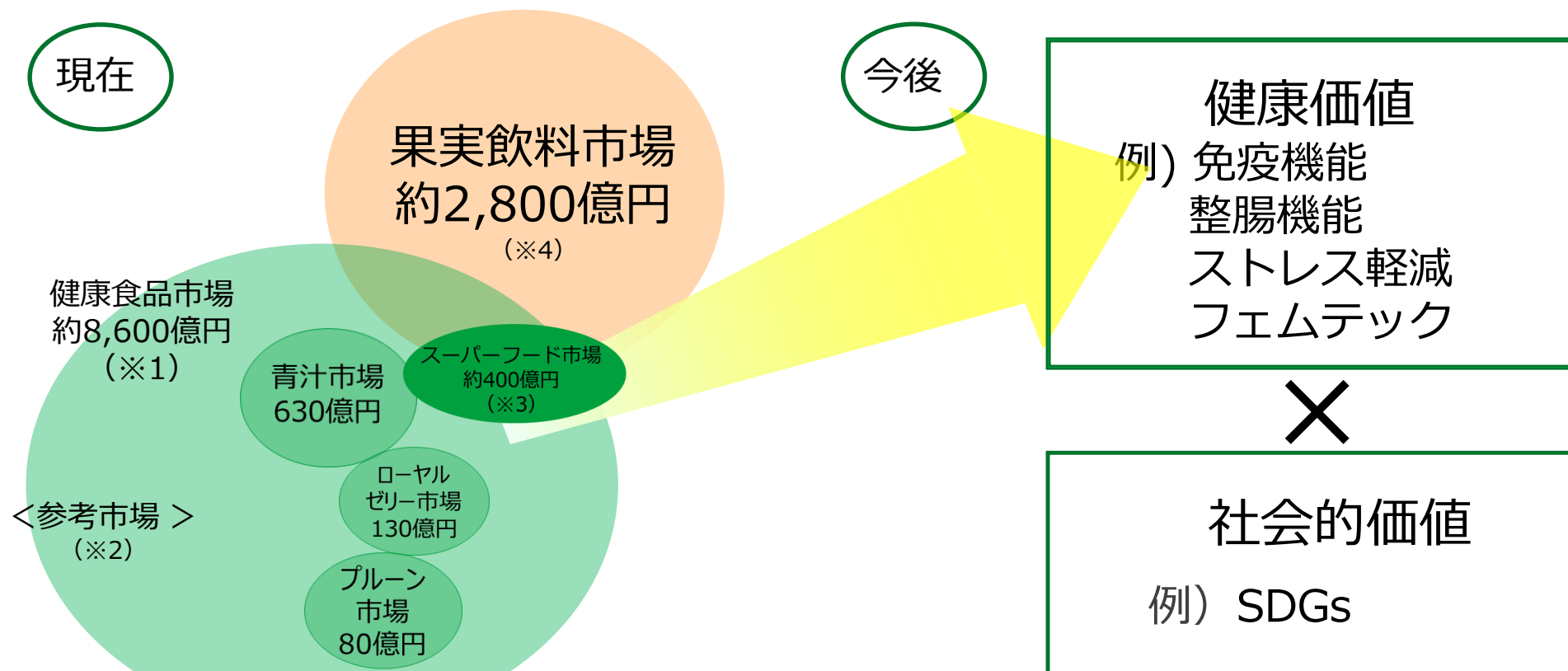
2020年度の果実飲料市場  
は約2,800億円

## 健康食品市場規模の推移と予測

出典：矢野経済研究所「健康食品市場に関する調査」  
(2021年版)

(単位: 百万円)

チルド飲料市場、健康食品市場の中で成長していくには、社会的価値を前提にしながら、エビデンスを伴った健康価値・社会的価値を持つことが重要です。



●スーパーフードの定義（スーパーフード協会HPより）  
栄養バランスに優れ、一般的な食品より栄養価が高い食品であること。  
あるいは、ある一部の栄養・健康成分が突出して多く含まれる食品であること。

(※1) 矢野経済研究所「健康食品市場に関する調査（2021年版）（メーカー出荷金額ベース）  
(※2) 同上調査・2019年推計市場規模（メーカー出荷金額ベース）  
(※3) スーパーフード協会調査（2018年）  
(※4) 一般社団法人全国清涼飲料連合会清涼飲料水統計2021より

# フェムテック市場の成長ポテンシャル



**FRUTA FRUTA**  
自然と共に生きる

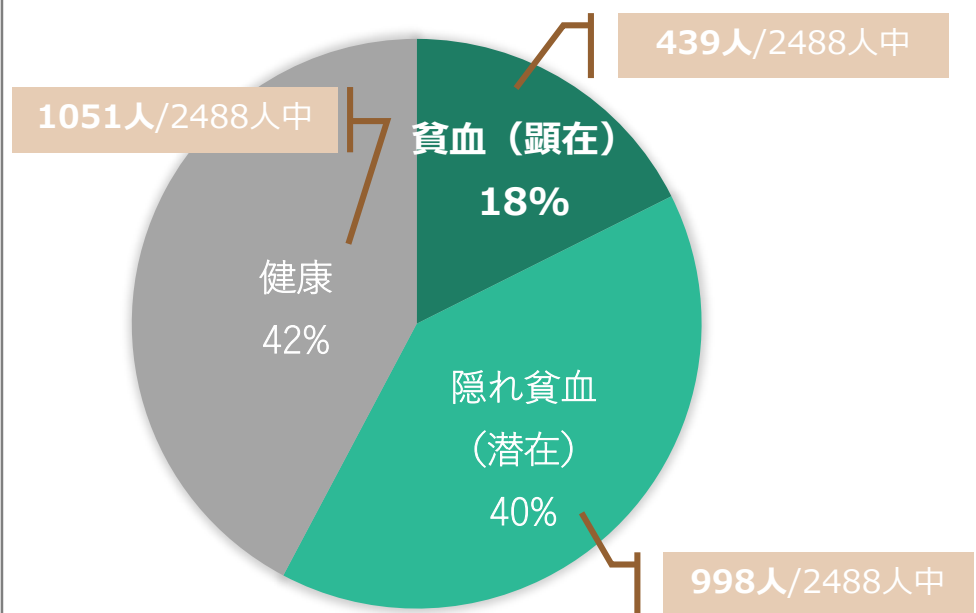
女性における貧血（顕在+潜在）の割合は**58.1%**

20～70代の女性人口に置き換えると市場規模は約30,600（千人）と推測。

フェムテックに関する国内市場は、2021年で約**635億円**に達する見込み。

※矢野経済研究所調べ

## 「貧血」（顕在）及び「隠れ貧血」（潜在）



以下、調査データを基に(株)インテグレートにて作成  
①厚生労働省「国民健康・栄養調査」  
第2部 身体状況調査の結果  
<https://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/eiyou/h21-houkoku.html>

20代～70代 日本女性 人口（54,555千人）  
における貧血市場規模（推測値）

貧血（顕在）

約9,600（千人） ※推測値

隠れ貧血（潜在）

約21,000（千人） ※推測値

貧血市場【計】

計 約30,600（千人） ※推測値

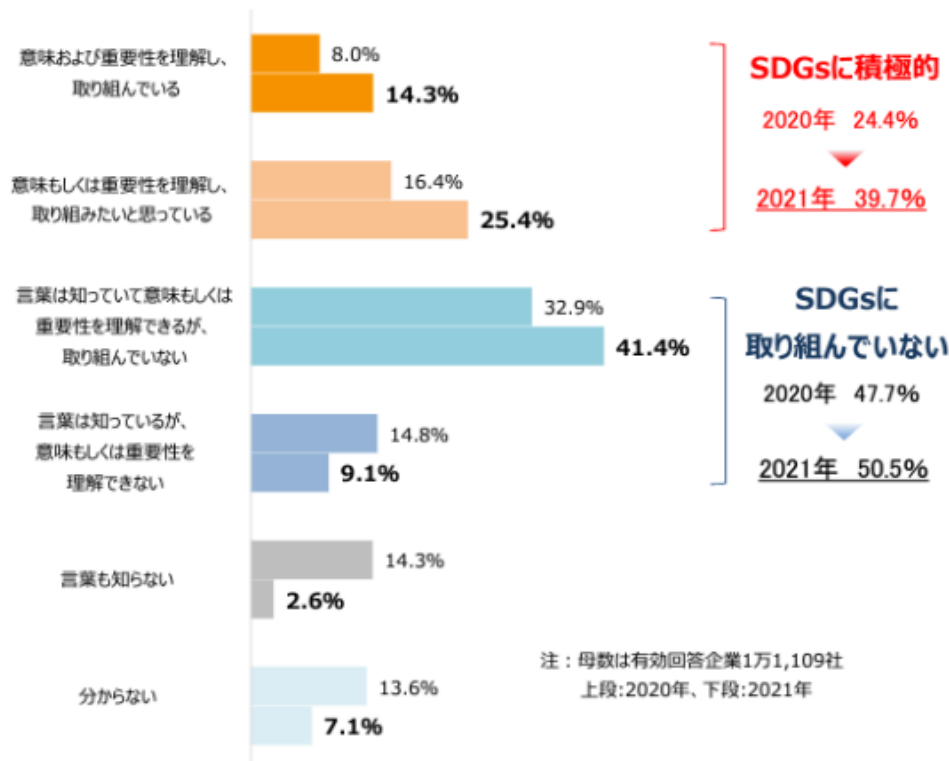
参照：人口推計（20歳以上～女性：54,555千人）  
【2021年（令和3年）10月1日現在（確定値）】 総務省統計局  
<https://www.stat.go.jp/data/jinsui/pdf/202203.pdf>

# SDGsに対する意識の高まり

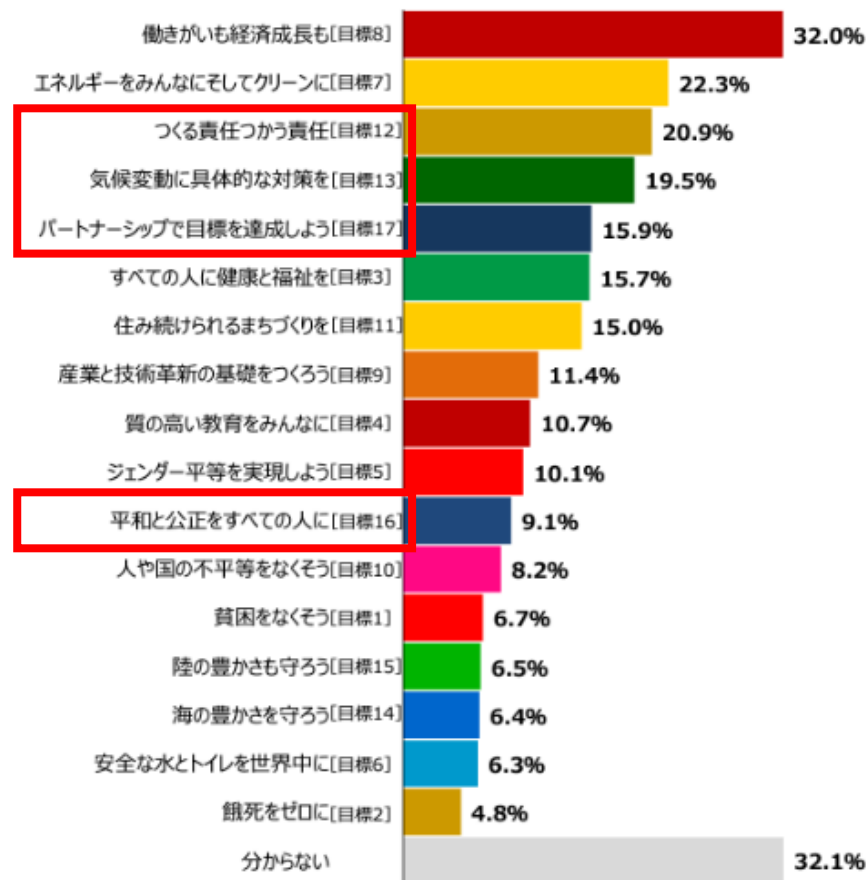


当社事業の原点である『アグロフォレストリー』は「森を作り、二酸化炭素を吸収させる効果がある」点で、将来的な炭素クレジット発行での企業のクレジット購入ニーズへの対応力を高めます。

## SDGs への理解と取り組み



## SDGs17 目標のなかで、現在力を入れている項目（複数回答）



帝国データバンク  
SDGsに関する企業の意識調査（2021年）より



### 3. 競争力の源泉



## 健康価値に優れた原料をベースとした事業 アサイー、その他アマゾンフルーツでの健康価値の提供

- アマゾンフルーツのパイオニア    ~高付加価値原料の市場開拓と安定供給~
- 栄養を壊さず届ける技術        ~瞬間冷凍、HPP、真空充填、凍結乾燥技術~
- 各種機能性研究                    ~天然素材機能性の科学的証明~

## 環境再生型のESG事業 自然と経済を両立させるビジネスモデル（自然資本主義）

- 世界が求める新しい経済        ~実行可能なアグロフォレストリー~
- パートナーシップ                ~アマゾン最大の農協CAMTAとの独占販売契約~
- 環境貢献可視化                    ~CO2削減量の可視化と炭素クレジットの可能性~



千葉大学での細胞試験から、アサイーを摂取することで血を造る指令を出す、エリスロポエチンという「造血ホルモン」を増やす機能があることが分かりました。

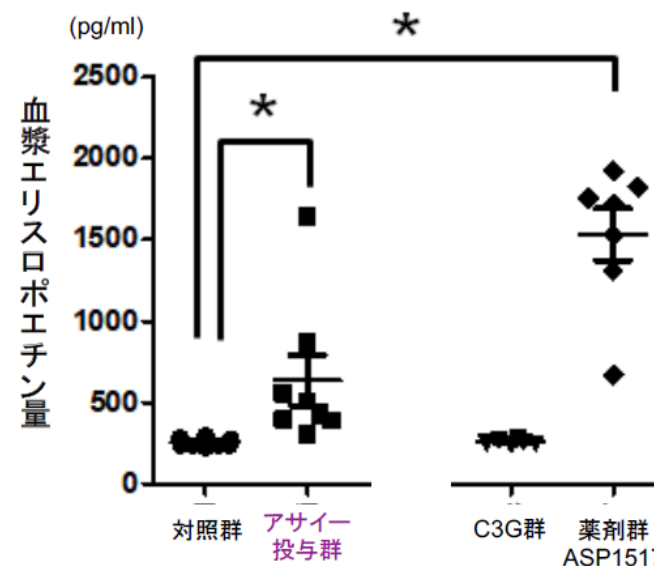
## 血液パラメーター

	対照群	アサイー投与群	
白血球数 (/ $\mu$ L)	2500 $\pm$ 804	2275 $\pm$ 660	
赤血球数 ( $\times 10^4/\mu$ L)	876 $\pm$ 11	931 $\pm$ 12	*
ヘモグロビン値 (g/dL)	14.1 $\pm$ 0.5	14.9 $\pm$ 0.4	*
ヘマトクリット値 (%)	47.6 $\pm$ 0.6	51.1 $\pm$ 1.4	*
平均赤血球容積 (MCV, fL)	54.4 $\pm$ 0.7	54.9 $\pm$ 0.8	
平均ヘモグロビン量 (MCH, pg)	16.0 $\pm$ 0.5	16.0 $\pm$ 0.4	
平均赤血球ヘモグロビン量 (MCHC, %)	29.5 $\pm$ 0.8	29.3 $\pm$ 0.9	
血小板数 ( $\times 10^4/\mu$ L)	95 $\pm$ 5	97 $\pm$ 13	
RET (reticulocytes, ‰)	27.8 $\pm$ 4.8	23.0 $\pm$ 1.2	

N = 4  
\*P < 0.05 by t-test.

出典:Acai Extract Increases the Red Blood Cell Population via Erythropoietin Upregulation in Mice  
Shuichi Shibuya 1, 2 , Toshihiko Toda 2 , Yusuke Ozawa 2 and Takahiko Shimizu 1, 2,\*

## 血液中の造血ホルモン(エリスロポエチン)量



この造血ホルモンを増やすメカニズムを解明するため、臨床試験、関与成分等に関する追加研究を進めており、機能性表示取得も視野に入れていきます。

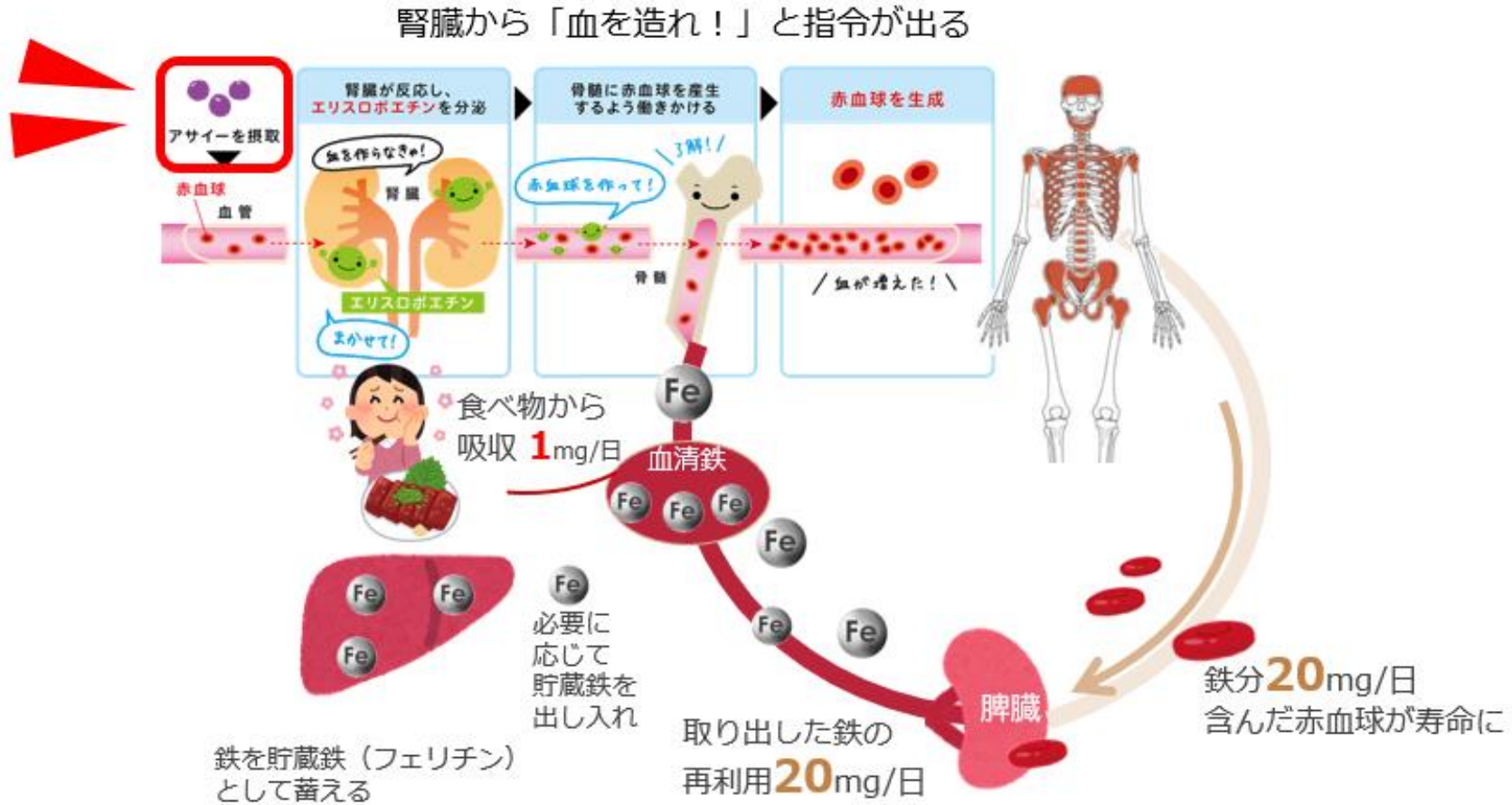


## R&D 機能性研究1 アサイーの造血機能研究



FRUTA FRUTA  
自然と共に生きる

エリスロポエチンによって、鉄分を「原料」にした、赤血球の「生産指示」が出されると考えられます。



出典:当社作成資料



当社アサイー原料を使った細胞試験において、新型コロナウイルス起因のNLRP3誘発性炎症を抑制する効果が認められたことを発表。（下段）  
臨床試験については、トロント大学独自の研究として進行中。（上段）



## 商品開発力①



FRUTA FRUTA  
自然と共に生きる

20年培ってきた技術をベースに、よりお客様へ受け入れられる商品の開発

※画像はイメージです。

### アサイーボウルミールキット



より身近で手軽に  
+  
時代背景に合った  
商品設計



### 個包装フリーズドライパウダー



いつでもどこでも  
摂取（習慣化）  
+  
環境配慮設計  
（ゴミをなくす）



オリエンチン 鉄 カルシウム  
ポリフェノール オメガ 3・6・7・9



### 既存品のブラッシュアップ

より時代に合った設計・デザインへ

## 商品開発力②



# FRUTA FRUTA

自然と共に生きる

### プラントベースフード



環境配慮+  
健康価値の  
ハイブリッド



※画像はイメージで  
す。

植物性  
低糖質

### HPP製法フルーツジュース



製法×素材の  
組み合わせによる  
独自価値追求

美味しさのヒミツ  
5000  
気圧の  
超高压処理  
HPP



### サプリ用高品質原料の開発



より使いやすく  
身近な存在に  
なるために

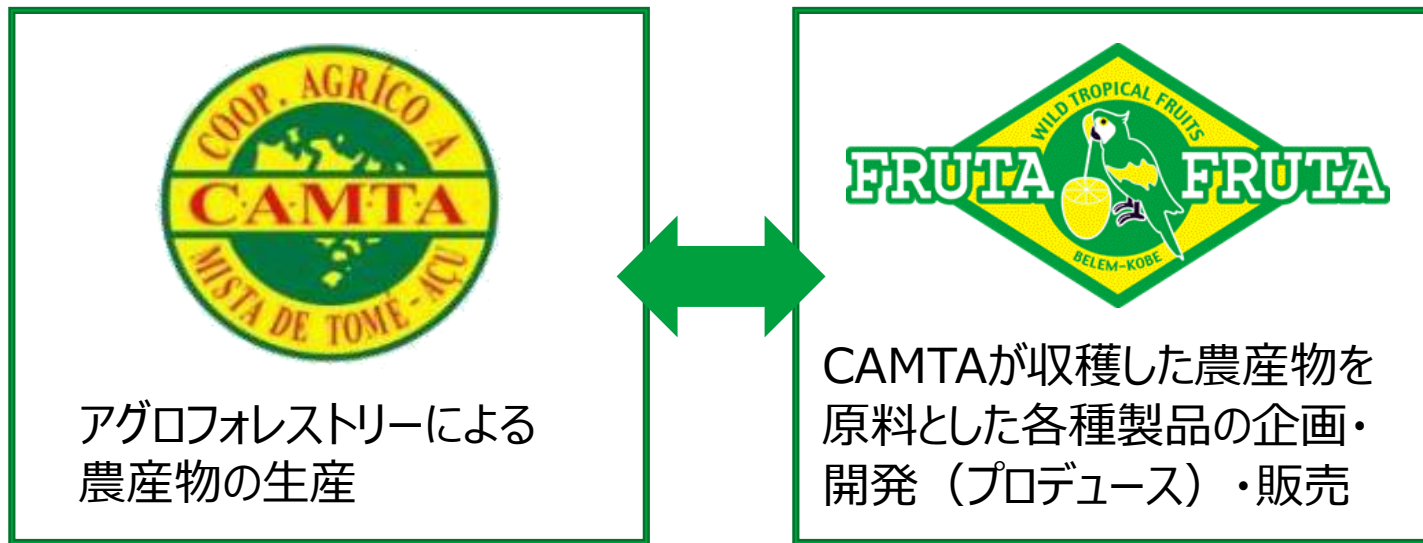


冷凍  
冷蔵  
常温



製品の販売を通じて、アグロフォレストリーによる森林再生を通じてSDGsの行動憲章の実践をしています。

### <関連するSDGs>



環境省主導のエコ・アクション・ポイントプログラム等の取り組みを発展させ、CO<sub>2</sub>削減の可視化を推進を目的として、自社オンラインショップでのサービス提供を開始しました。

(アグロフォレストリー産原料1gでCO<sub>2</sub>4.5gのCO<sub>2</sub>削減に寄与)

出典:ブラジル・パラ州トメアスにおけるアグロフォレストリー事業による二酸化炭素吸収量の概算と CDM 化の検討  
2010年12月9日三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社クリーン・エネルギー・ファイナンス委員会を基に自社にて算出。

## パートナーの進化（トメアス総合農業協同組合）



**FRUTA FRUTA**  
自然と共に生きる

JICAからの支援を受け、設備を増設。（生産能力40%アップ）  
FSSC22000安全基準に基づき、搾汁機の更新やアイス・加工品の生産ライン  
充実を図り、供給力の強化。

### ● Yahooニュースにも掲載

《ブラジル》トメアス農協 JICA助成で設備増強=竣工式で感謝  
伝える

6/25(土) 7:00 配信 1

ブラジル日報  
DIÁRIO DE BRASÍLIA



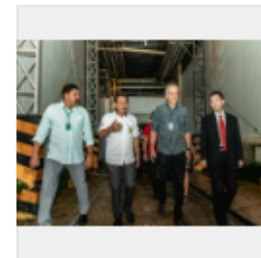
鏡割りの様子

パラ州トメアス市のトメアス総合農業協同組合（CAMTA、乙幡敬一アルベルト理事長）は5月27日、CAMTA所有のジュース工場にて、国際協力機構（JICA）助成による、改修工事竣工式と祝賀会を行った。

CAMTAは、JICA助成により、2021年から22年にかけて、冷凍庫等の増設や各種認証取得に必要な設備整備を行った。新設した冷凍庫前でテープカットと除幕式を行い、改修箇所視察後、竣工式を行った。

竣工式には在ベレン領事事務所森田聡所長、JICAブラジル事務所江口雅之所長、フルッタフルッタ長澤誠社長、ヴィエイラ・カルロストメアス市長らが出席。乙幡理事長が挨拶に立ち、JICAへの感謝を伝えた。

その後、出席者らは法被に着替え、施設内で鏡割りを行い、アマゾン第一回移民の山田元さんの首頭でカクテルパーティーを行った。CAMTAとトメアス文化農業振興協会（ACTA）婦人部による豪華弁当やトメアスの食材を活かした料理が振舞われ、参加者らは舌鼓を打った。



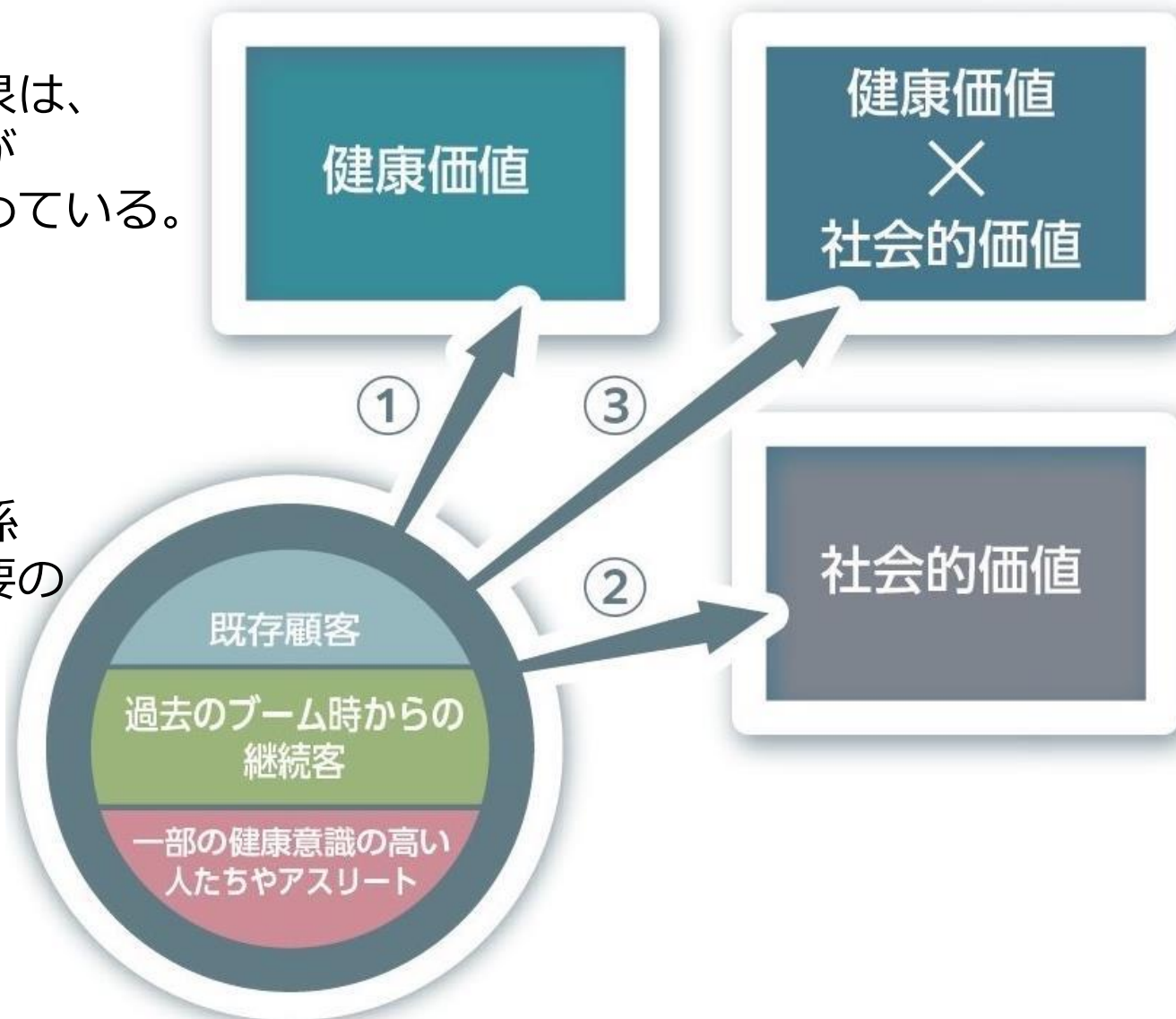
ジュース工場内を案内している様子。左から、OCB/パラ州支部ハイオウ・エルナンデス理事長、CAMTA 乙幡敬一アルベルト理事長、SEDEME/リバーリョ・マウロ氏、JICAブラジル事務所江口雅之所長



当社の持つ競争力の源泉は、  
消費者、取引先、自社が  
共栄できる可能性を秘めている。



WIN×WIN×WINの関係  
構築によりさらなる需要の  
拡大を図る。



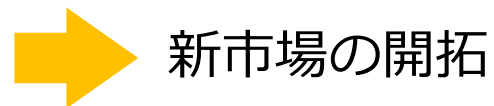


## 4. 事業計画





① 機能性価値訴求戦略



新市場の開拓

アサイーが持つ可能性を科学的に探究し、価値向上を促進させるため、進行中のトロント大学との共同研究と、造血機能性研究を更に深めていく。

抗炎症研究  
(w/トロント大学)

造血機能性  
研究

② 既存戦略



既存市場のリバイバル化

③ アグロフォレストリーGX戦略



国内の継続  
海外の取り組み準備



## 成長戦略の一部見直し

従来のアサイーリバイバルプロジェクトの役割を、短中期成長戦略=5か年（アサイーリバイバルプロジェクト）とわかりやすく5か年と表現を改めた。

短中期成長戦略

5か年計画（アサイーリバイバル）

① アサイーリバイバル

① 機能性価値訴求戦略

造血機能性にフォーカスした取組み

造血機能性や再開した抗炎症研究等、アサイー全般の機能性価値訴求の追求へ

② デリバリー戦略

② 既存戦略

With コロナでのデリバリー事業に特化した営業活動・商品販売

Afterコロナを見据えた、既存市場の再活性化

③ アグロフォレストリーアライアンス戦略

③ アグロフォレストリーGX戦略

国内でのCO<sub>2</sub>削減量可視化取組み

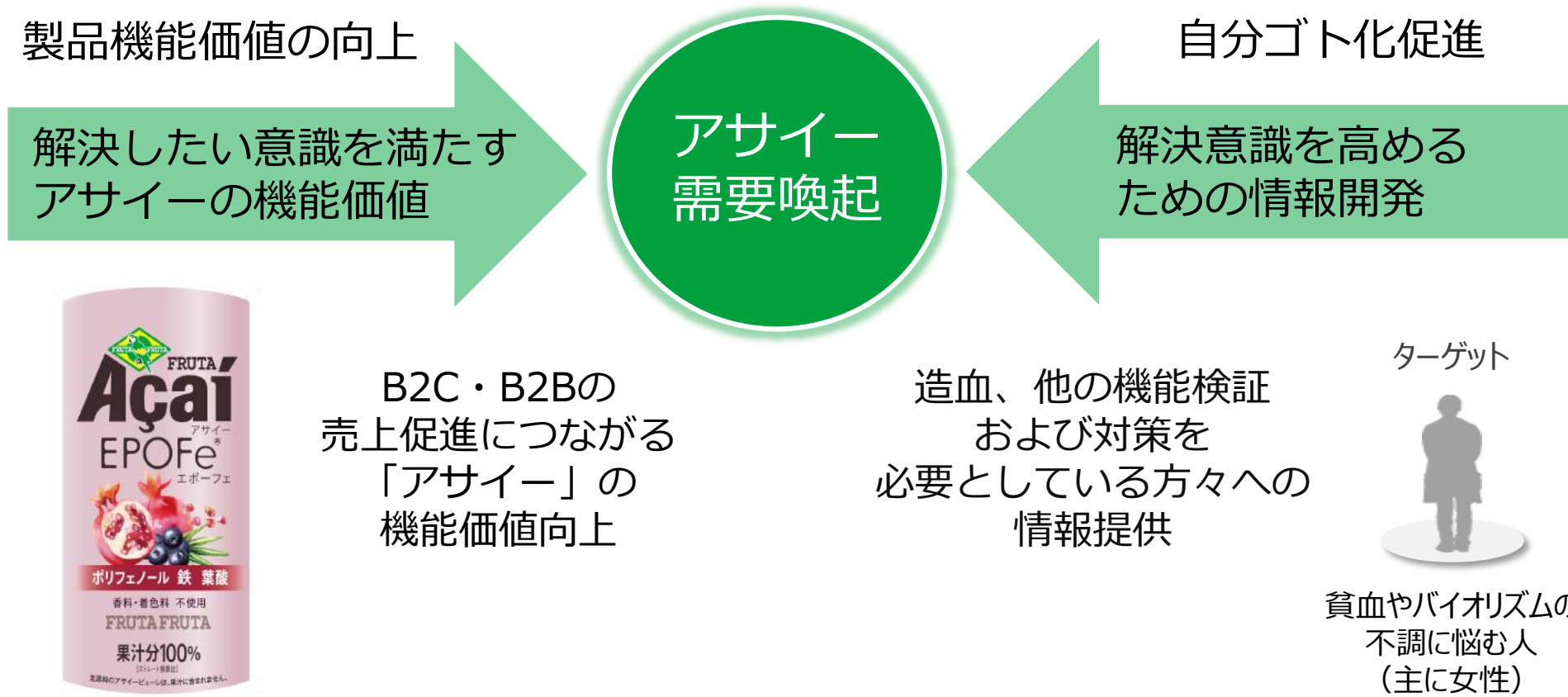
国内・海外での事業拡大を視野に入れた戦略カーボンのクレジット化への挑戦を含む

# ①機能性価値訴求戦略



FRUTA FRUTA  
自然と共に生きる

アサイーの機能性価値で「造血効果」等によるQOL向上を、プロモーション活動を通して新しい健康概念あるとして定着させ、需要喚起を図る。



## 5か年計画における成長投資



FRUTA FRUTA

自然と共に生きる

事業の成長のために、株式会社REVOLUTIONによる第10回新株予約権の行使で調達した原資\*をもとに、研究開発と人材獲得・育成費用、プロモーションに6億円の投資を行うことで、アサイーの再ブームアップを図ります。

\*詳細につきましては、2021年11月16日開示の「資金使途の変更に関するお知らせ」を参照下さい。

投資期間：  
～2026年3月期まで（予定）

研究開発  
費用

約 1 億円  
投資

- ・アサイーの造血機能研究
  - 一般消費者新製品開発(BtoC)
  - 加工用原料開発(BtoB)
- ・トロント大学との抗炎症研究

人材獲得・  
育成費用

約 1 億円  
投資

- ・人材獲得、人材育成等

プロモーション  
費用

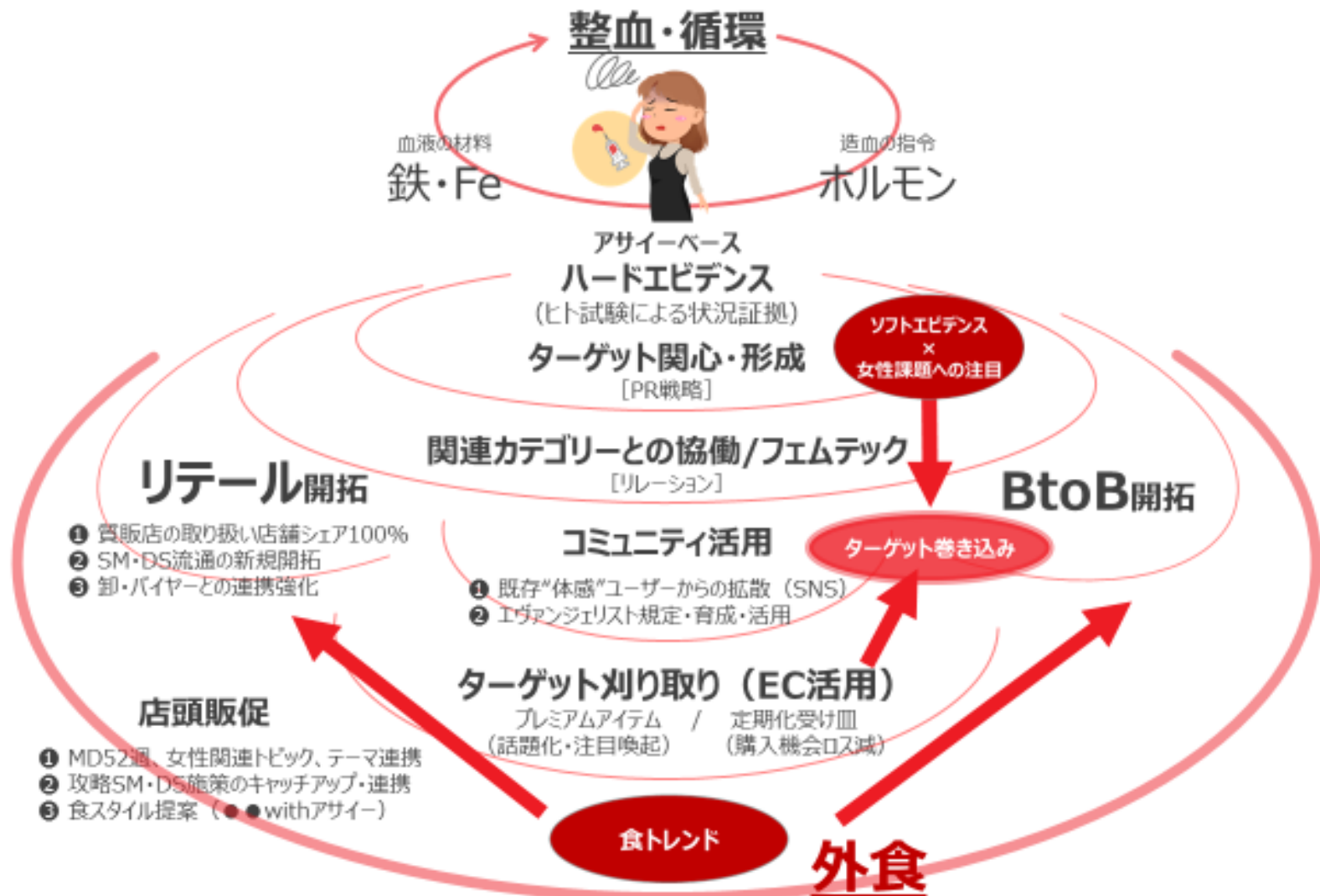
約 4 億円  
投資

- ・新聞・雑誌・WEBなどへのメディア露出
- ・店頭での露出強化施策
- ・インフルエンサーの育成
- ・各種イベント・セミナー開催

# 従来と一線を画したプロモーション活動



まずは自社製品から始め、近い将来の原料供給先メーカーも巻き込んだ統合的アプローチで、アサイーの再ブームアップを図ります。



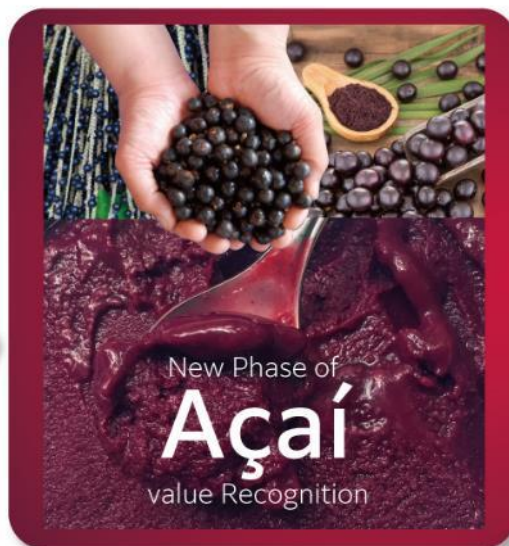
## ②既存戦略



FRUTA FRUTA  
自然と共に生きる

国内外、各方面から聞こえるアサイーの盛り上がりをキャッチアップし、既存市場の再活性化を図る。

メディアからの盛り上がり



国内市場からの盛り上がり



海外市場からの盛り上がり

# 外食喚起に向けたプロモーション



**FRUTA FRUTA**  
自然と共に生きる

アサイーを活用したメニューを飲食店で展開。



アサイーそのものは、甘みや酸味、香りがほとんどなくクセもない食材であることから、JINNAN CAFEで提供されるメニューでは肉料理、シーフードリゾット、フォー、ポテトサラダ、パフェなど様々な料理にアサイーを使用

JINNAN CAFÉ  
東京都渋谷区



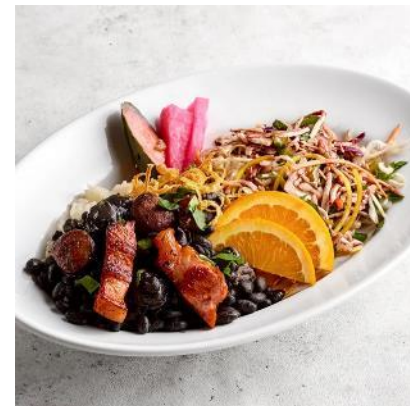
EBISU FRY BAR  
(エビスフライバル)  
東京都渋谷区



My Banh Mi by Gluten Free TOKYO  
(マイバインミーバイグルテンフリー  
トーキョー)  
東京都渋谷区



Tharros(タロス)  
東京都渋谷区



エビスフードホール  
東京都渋谷区

### ③アグロフォレストリーGX戦略



FRUTA FRUTA

自然と共に生きる

当社の事業モデルは、消費、購買行動が直接的にSDGsの取組みにつながるという点において、今後のビジネスモデルのロールモデルとなります。CO<sub>2</sub>可視化の取り組みを強化し、将来的にはカーボンクレジット発行を視野に入れながらゼロ・カーボンエコノミーの実現に貢献します。

アサイー、カカオ等アグロフォレストリー原料のTO B販売



企業への二酸化酸素削減の可視化



企業のSDGs活動に貢献  
原料需要拡大によるアグロフォレストリーの拡大



IG-CACAU DE TOMÉ-AÇU



# アグロフォレストリーGX 例1



**FRUTA FRUTA**  
自然と共に生きる

グリーントランスフォーメーション（GX）の取組みの先行事例として、森をつくる農業「アグロフォレストリー」によるCO<sub>2</sub>削減の取組みを加速化。



# アグロフォレストリーGX 例2



FRUTA FRUTA  
自然と共に生きる

6月6日より、先行してオンラインショップで見える化をスタート。  
商品に削減マーク・削減量を表示し、量に応じてポイントを進呈。

## ●オンラインショップの事例（商品ページ）

アサイーエナジー720gx6本セット  
6,000円 税込  
商品コード：F-103  
関連カテゴリ  
冷蔵10℃以下（クール便）  
みなぎるフルーツ、アサイー  
エコアクションポイント（EAP）が貯まる  
冷蔵便（同梱不可）  
数量

## ●トップページバナーからの引き込み

商品購入で始める  
“エコ”な取組み  
アグロフォレストリーの応援  
繋がるCO2削減  
エコアクションポイント  
CLICK HERE



業界初！CO2削減をビジュアル化  
して、商品紹介に掲載

商品ごとに実際のCO2削減量  
を記載

実際の表示イメージ





## 目標達成に向けた取り組み

売上

粗利

費用

各KPIにおける重点取組項目

既存品の取扱強化

機能・社会価値付加

プロモーション費の有効活用

新製品の市場導入

新製品開発

物流関連費用の削減

販売エリアの拡大

仕入原価低減

人材獲得・育成

各KPIを伸張させるための施策

- ・大手チャネルへの導入
- ・導入済企業への取り扱い店舗数拡大、面の拡大
- ・機能性表示製品の上市
- ・関東以外の主要エリアにおける商談強化

- ・造血、アグロフォレストリーの価値による適正価格維持
- ・女性をターゲットとした新商品の開発
- ・高GP品の開発
- ・アサイーの仕入価格低減

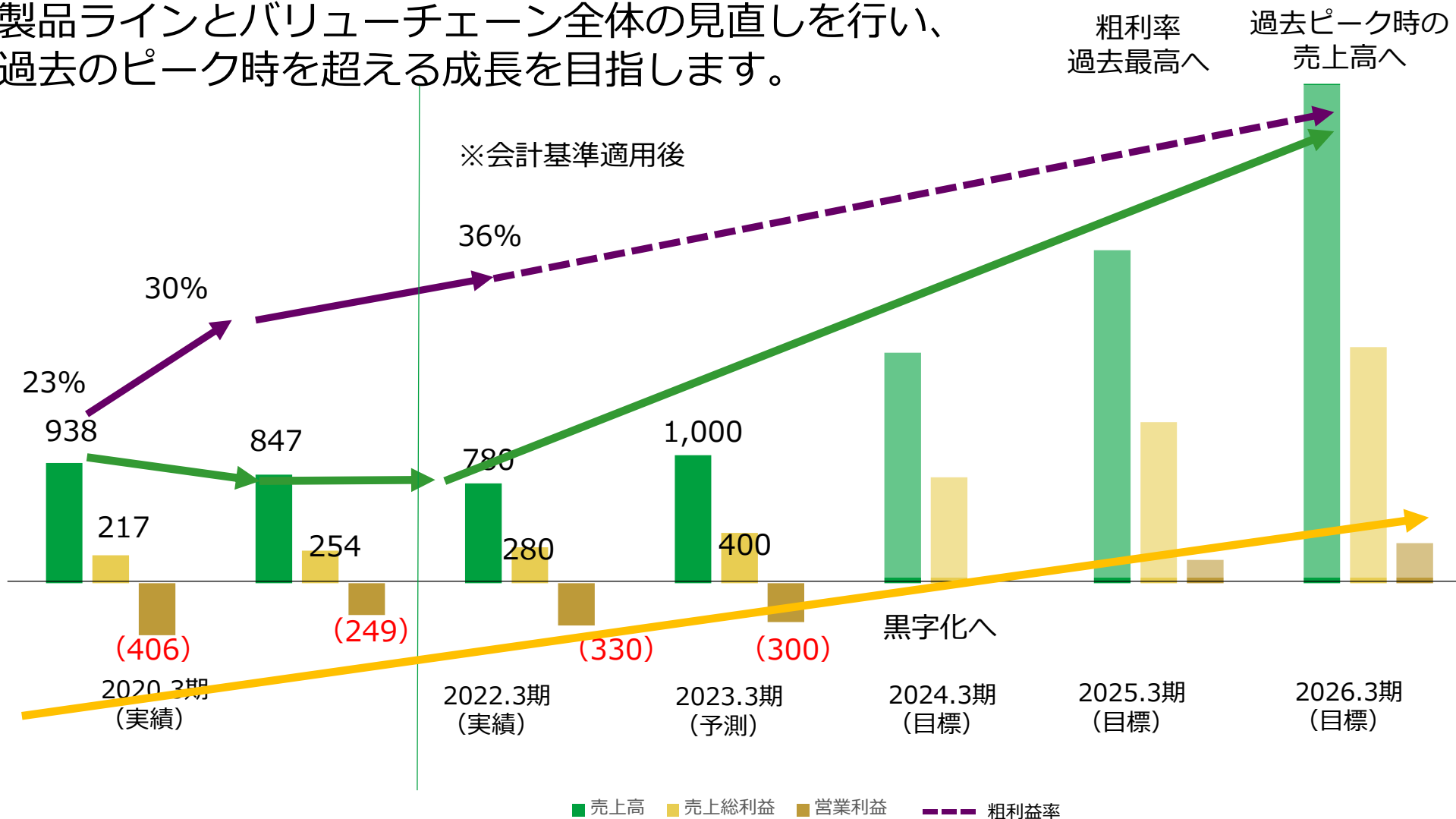
- ・機能性価値にフォーカスしたプロモーション
- ・倉庫、配送料など物流コストの見直し
- ・各部門の人員増強

# 中長期成長イメージ



**FRUTA FRUTA**  
自然と共に生きる

アサイーの機能性価値による需要喚起に加え、製品ラインとバリューチェーン全体の見直しを行い、過去のピーク時を超える成長を目指します。



## 5 年計画 2 年目 売上の飛躍



**FRUTA FRUTA**  
自然と共に生きる

当事業年度は、計画2年目として既存市場、特に活発化する外食、  
中断していた一般量販店の販売再開を実現させます。

誰でもどこでもアサイーが買えるように！



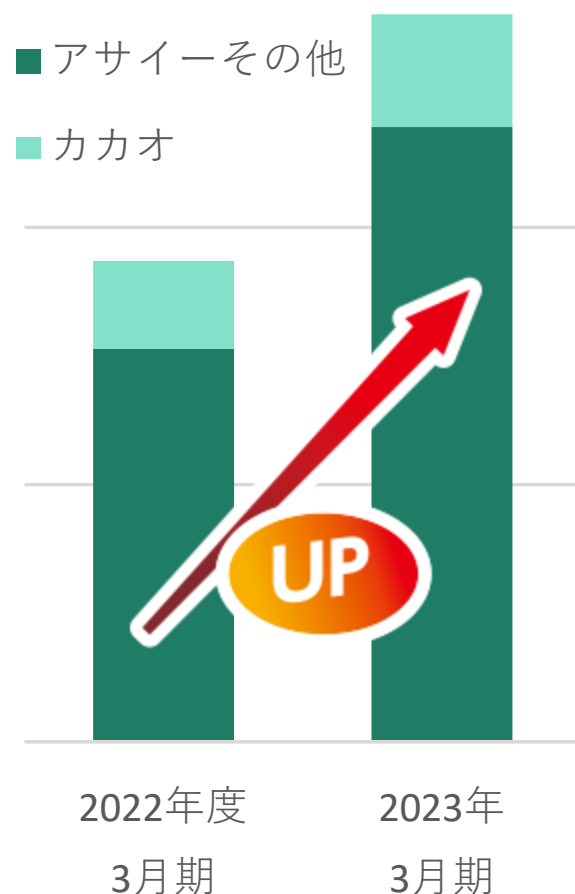
## 5 年計画 2 年目 売上の飛躍



FRUTA FRUTA

自然と共に生きる

戦術への落とし込みにより、2年目のターゲットも確実に捉えていく。



### ①チルド集中体質からの脱却

常温・・・フリーズドライパウダー、常温飲料  
冷凍・・・冷凍ピューレ、ミールキット

### ②伸張チャネル情報の水平展開

外食の盛り上がり⇒リテール、原料営業へ拡散  
リテールでの採用⇒デザート・惣菜への採用

### ③ブルーオーシャンへの積極参入

フェムテック/フェムケア市場での認知拡大  
プラントベースフード市場への本格参入  
CO2削減可視化を武器とした販売強化

# プラントベースフードへの進出



**FRUTA FRUTA**  
自然と共に生きる

- ・当社では早期からプラントベースフードに注力し、独自の商品開発。
- ・SDGsへの貢献需要拡大に伴い、アサイー特有の機能や成分を活かした、“食事目的”のプラントベースフード開発に取り組んでいく。



## 成長戦略を支える原資



**FRUTA FRUTA**

自然と共に生きる

成長戦略の基礎となる先行投資などの資本は、戦略的パートナーであるエボリューショングループ(EVO FUND)・株式会社REVOLUTIONとの過去の資金調達及び今後の融資等のサポートが約束されております。



信頼できるパートナーとの資本政策

長期的・安定的な資本基盤へ

※自己資本比率2021年3月期末57.7%から、  
86.3%(※2022年3月末時点)を実現しています。





## 5. 2022年3月期の進捗及び計画

# 2022年3月期の業績結果と2023年3月期の業績予想



**FRUTA FRUTA**  
自然と共に生きる

	2022年3月期実績			2022年3月期実績			2023年3月期業績
	収益認識基準適用前		増減額	収益認識基準適用後		増減額	収益認識基準適用後
	予想	実績		予想	実績		予想
売上高	910	936	26	762	780	18	1,000
営業利益	-370	-330	40	-370	-330	40	-300
経常利益	-375	-320	55	-375	-320	55	-305
当期純利益	-380	-322	58	-380	-322	58	-305
1株当り当期純利益	-23.42円	-16.26円	7.16円	-23.42円	-16.26円	7.16円	-15.40円

	2022年3月期	2023年3月期	前年比	
売上高	780	1,000	128%	
-リテール事業	373	450	121%	量販店の販路拡大、冷凍品の拡売
-AFM事業	311	434	140%	外食でのメニュー増、業務用通販の拡大
-DM事業	77	98	127%	大手プラットフォームでの拡売
-海外事業	17	18	106%	カカオの生産数量増

(単位：百万円)

## 第10回新株予約権による資金調達額及び充当額、2022年3月31日時点で 以下のとおりとなっております。

調達予定額は1,885百万円を予定しておりますが、2022年3月末時点での調達額は、1,673百万円となっております。充当状況につきましては下記のとおりとなります。また、資金調達額と充当額の差額451百万円につきましては、資金需要のあるものから充当するものとしております。

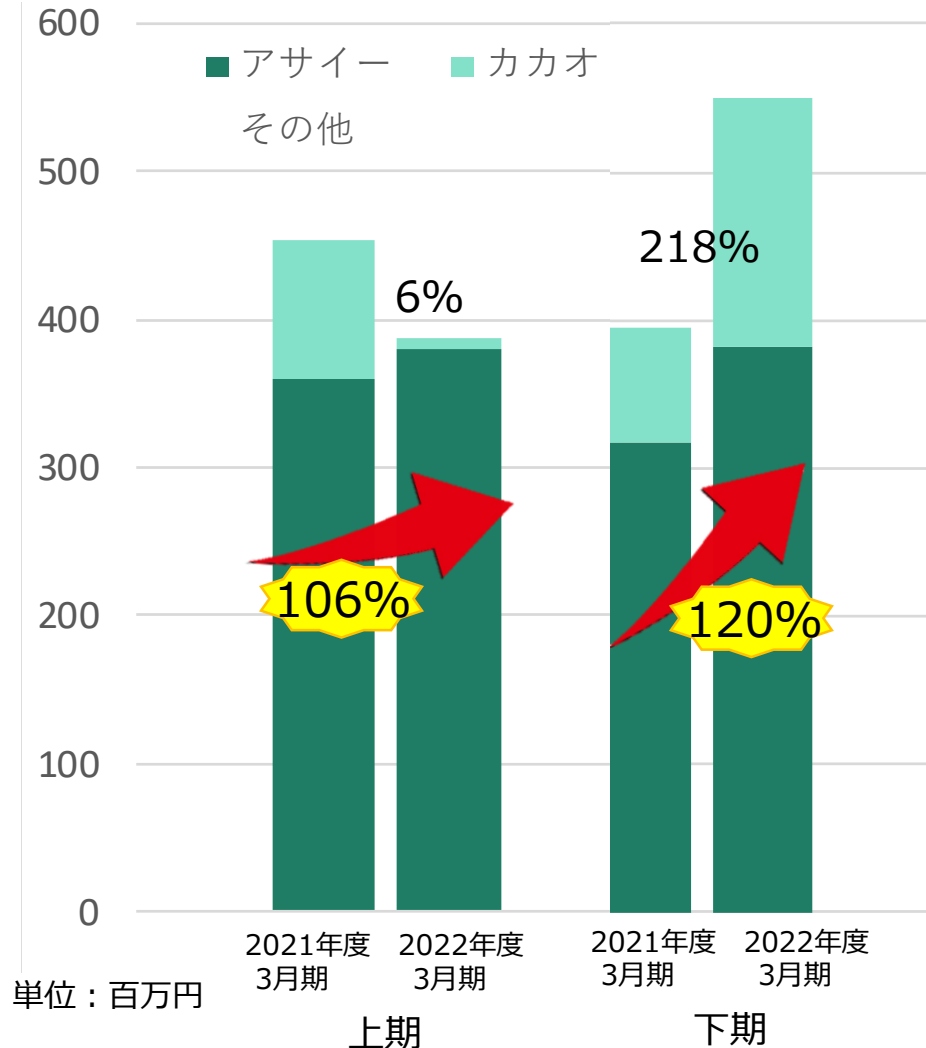
(単位：百万円)

資金使途	調達予定額	資金調達額	充当額	未充当額
業務効率化等	50	1,673	10	451
広告宣伝、販売促進、営業支援	400		51	
人材獲得、人材育成	100		30	
運転資金（経常取引増加に対応）	100		100	
アサイー造血機能性の臨床研究等	100		14	
アサイー原材料の仕入れ 他	217		99	
金融機関からの借入返済	918		918	
<b>合計</b>	<b>1,885</b>	<b>1,673</b>	<b>1,222</b>	<b>451</b>

# 5か年計画の1年目 計画通りの着地



2022年度下期から5か年計画をスタート。



## FOCUS①

主力のアサイーを中心としたビジネスで下期は前年比120%と大幅伸張。

## FOCUS②

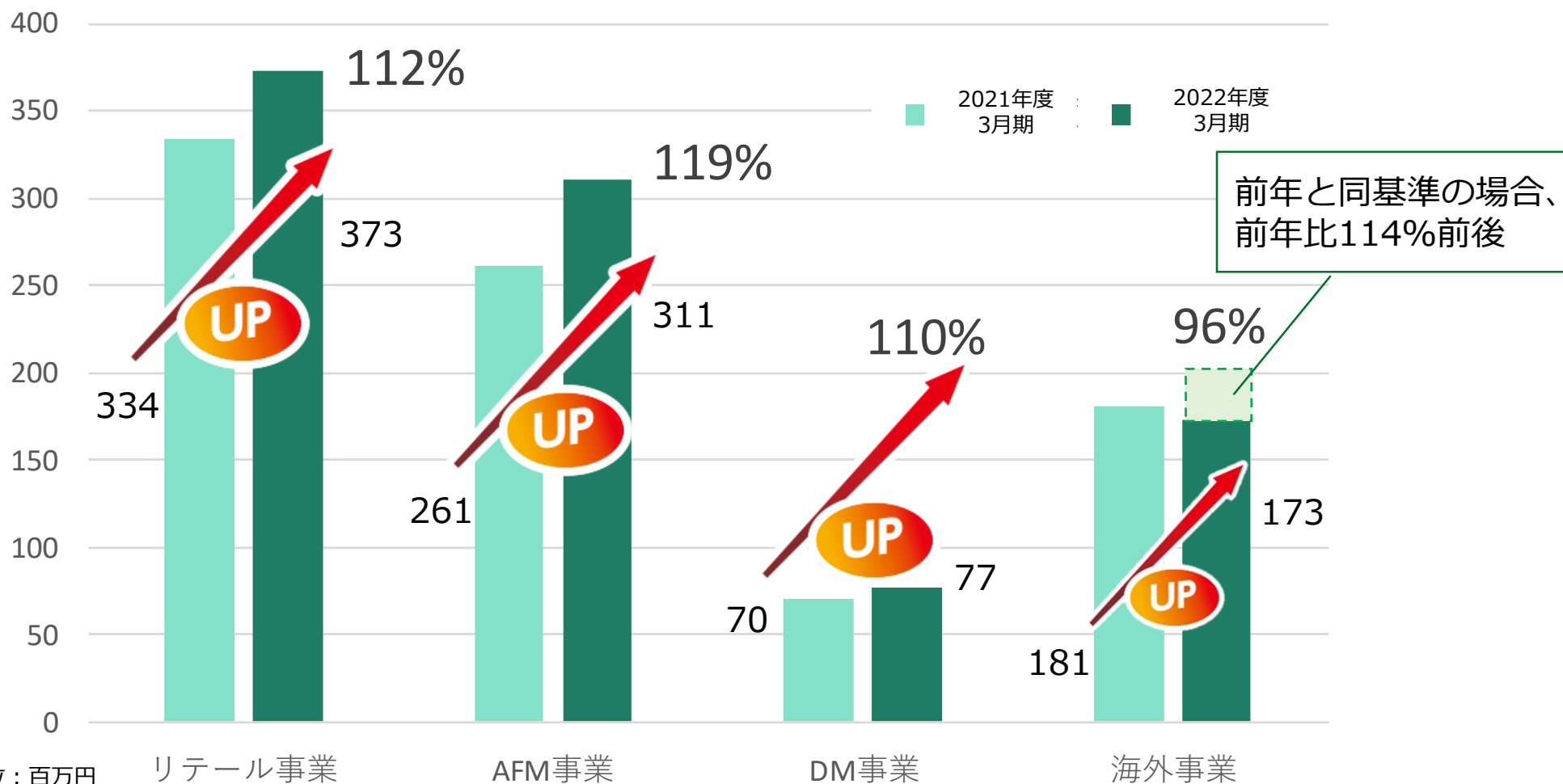
カカオは、船の遅れや売上計上基準の変更（出荷時⇒納品時）により下期に集中する結果となった。

※総額表示で計算

# 事業部門別 年間売上比較



カカオの売上計上基準変更の影響を除き、全事業部において売上高で前年を上回る結果となった。(収益認識基準適用前で比較)



### ①フルッタアサイーEPOFe(エポーフェ)を発売

- ・「女性のためのアサイー」というコンセプトにより、新たな顧客層を獲得中。
- ・アサイーへの再注目のキッカケとなり、既存品や原材料の売上増にも貢献。

新発売

## 女性のためのアサイー

ザクロなどの果物をミックスした、  
女性の毎日をつくる  
スムージーです。

FRUTA Açaí  
アサイー  
EPOFe<sup>®</sup>  
エポーフェ

ポリフェノール 鉄 葉酸  
香料・着色料 不使用  
FRUTA FRUTA  
果汁分100%

アサイーエポーフェ<sup>®</sup> 195g

### ●某大手スーパーの事例



## 商品別トピックス（アサイー）

### ② フリーズドライパウダーの伸張

- ・ ECチャネルを中心に伸張
- ・ 大手会員制倉庫店の専売品や、KOLとのコラボ商品に使用
- ・ 年間合計出荷量で**前年比180%超**



**FRUTA FRUTA**  
自然と共に生きる

### ③ 外食を中心とした業務用の盛り上がり

- ・ 外食売上全体で前年比**119.3%**と好調。
- ・ アサイーボウルやスムージーなどの王道メニューが復活傾向。
- ・ スーパー、コンビニでも再注目の兆し。





#### ④台湾フルーツティーの伸張

- ・2021年2月に発売以降、小売、業務用問わず取扱店数が順調に増加。
- ・ホットでの飲み方提案により冬でも順調に売上を拡大。



#### ⑤ココナッツヨーグルトの定着

- ・業界唯一のココナッツ由来ヨーグルト。
- ・イオン限定で発売後、順調に売上を拡大。
- ・プラントベースフードのトレンドに乗り、第3の植物性ヨーグルトとして定着。







## 6. リスク情報

成長の実現や事業計画の遂行に重要な影響を与える可能性のある、主なリスク及び対応策は以下の通りです。

	リスク情報	顕在化の可能性 / 時期	顕在化した場合の影響度	対応方針
アマゾンフルーツの仕入れのCAMTA依存について	<p>当社のCAMTAからの仕入比率は、製品売上の7割以上、商品売上の9割以上。当社事業活動は、CAMTAからの仕入を前提として行われています。</p> <p>原材料価格の引き上げ、本地域における自然災害などで、CAMTAから計画通りに仕入れが出来ない場合、当社の事業に影響を与える可能性があります。</p>	中/中長期	中	<p>アグロフォレストリーの特徴である多様性栽培により、特定作物の被害を他の作物で充当することが可能です。</p> <p>非常時に対応可能な最低限の安全在庫計画により、原料の確保、製品の備蓄を実行し、不測の事態にも在庫確保を務めます</p>
為替相場の変動について	<ul style="list-style-type: none"> <li>当社は、CAMTA及び海外OEM工場への製商品代金の支払いはドル建てで行っており、為替相場の変動の影響を受けます。</li> <li>為替相場の変動が短期間に乱高下した場合には、当社の事業に影響を及ぼす可能性があります。</li> </ul>	高/短中期	高	<p>ドル調達の実施を検討しています。</p> <p>最低限の値上げ対策を検討します。</p>



## 免責事項

当該資料は当社の会社内容を説明するために作成されたものであり、投資勧誘を目的に作成されたものではありません。

当社が入手可能な情報の正確性に依拠し、それを前提として作成しております。

また、将来に関する記述が含まれている場合がございますが、実際の業績はさまざまなリスクや不確定要素に左右され、将来に関する記述に明示または黙示された予想とは異なる場合がございます。したがって、将来予想に関する記述に全面的に依拠することのないようご注意ください。

<本資料に関するお問い合わせ先>

E-Mail : [ir@frutafruta.com](mailto:ir@frutafruta.com)

<http://www.frutafruta.com>

次回の本開示は2023年6月頃を予定しております。